

令和 6 年 度

社会福祉法人 嬉野市社会福祉協議会

事 業 計 画

令和6年度 嬉野市社会福祉協議会

事業計画

近年、嬉野市においても人口減少や少子高齢化が進み、単身世帯の増加や核家族化により家族構造も変化し、地域社会におけるつながりや生活領域における支え合いの機能が弱まってきています。人間関係の希薄化によって社会的に孤立する人や経済的格差が広がる中での生活困窮など、様々な生活課題を生み出し、既存の制度では対応困難なケースが増加しています。

このような社会構造の変化の中で、人々が抱える複雑化・複合化する生活課題の解決に向け、相談支援の充実を図り、誰もが住み慣れた地域で役割を持ちともに支え合うことで安心して生活できる「地域共生社会」の実現に向け、住民参加型の『生活支援事業』に取り組み、多職種連携による包括的な支援体制の構築に努めます。

「藤津鹿島地区成年後見センター」では、権利擁護に関する相談に対応し、より良い支援ができるよう専門機関と連携しながら、成年後見制度利用促進のための普及・啓発活動等を広域で取り組みます。

「人生100年時代」と言われる今日、健康寿命延伸を目指し、ケアプランポリン健康教室や百歳体操等『介護予防事業』の充実を図るとともに、地域で交流ができる通いの場の普及に努めます。

また、福祉の担い手育成のため、学校や地域で出前講座等開催し、『福祉教育』の推進に努め、子どもたちの生活の場である地域や福祉に関心を持ち、共に生きる力を育むことができるよう内容の充実を図ります。

居宅介護支援事業では、専門的知識と技術を有する介護支援専門員が、ケアプランや避難行動要援護者個別計画を作成し、質の高いサービスの提供に努めます。

嬉野市社会福祉協議会では、人と人のつながりこそが一番のセーフティネットであると考え、理念である「誰もが支え合いながら安心して暮らすことができる“ともに生きる豊かな地域社会”づくり」を目指し、嬉野市地域福祉活動計画に基づき、令和6年度は以下の事業に取り組みます。

I. 法人の運営事業

1. 理事会・評議員会・監事会及び評議員選任・解任委員会の開催
2. 役職員の研修（役員研修・職員研修）
3. 社協会費の募集
4. 広報紙の発行（年4回）
5. ホームページの充実

6. 災害見舞金の交付事業
7. 福祉バス運行事業
8. 福祉・医療担い手育成支援

II. 地域福祉活動事業

1. ふれあいのまちづくり事業
 - ① 地区福祉活動の支援
 - ② 総合相談事業
 - ③ 民生委員・児童委員の各種活動の支援
2. 住まいるサポート事業（住民参加型生活支援事業）

III. 施設運営受託事業（指定管理者制度）：令和6年度～令和8年度

1. 嬉野市嬉野老人福祉センター管理経営

IV. 受託事業

1. 生活困窮者自立相談支援事業
2. 藤津鹿島地区成年後見センター（中核機関）設置運営事業
3. 高齢者生きがいデイサービス事業
4. ふれあい介護予防事業
5. 家族介護者交流事業
6. 生活支援体制整備事業
7. ケアトランポリン健康教室
8. 認知症総合支援事業（新規事業）
9. 福祉サービス利用援助事業
10. 生活福祉資金貸付事業
11. 特例貸付フォローアップ支援事業

V. 共同募金配分事業

1. ふれあいサロン支援事業
2. 各種福祉団体育成事業
3. 福祉の出前講座
4. 第12回嬉野市社会福祉大会
5. ボランティア活動紹介及び情報発信
6. ボランティア協力校助成
7. 嬉野市ボランティア連絡協議会助成
8. ボランティアスクールの開催
9. 子どもクラブボランティア活動の勧め
10. 児童遊園地整備助成事業

- 1 1. 歳末見舞金交付
- 1 2. 障がい児・者交流事業
- 1 3. ひとり親世帯中学校卒業祝

VI. 介護保険事業関連

1. 要介護認定等調査
2. 居宅介護支援事業
3. 介護予防支援
4. 避難行動要支援者個別避難計画書作成

VII. 福祉資金貸付事業

1. 市福祉資金貸付事業

VIII. その他の事業

1. 福祉用具貸出
2. 福祉教育教材貸出
3. レクリエーション用具貸出

IX. 共同募金運動事業・赤十字事業への協力

1. 共同募金運動事業
 - ① 赤い羽根募金
 - ② 歳末たすけあい募金

2. 赤十字事業
 - ① 日赤会費募集
 - ② 各種講習会への参加・企画
 - ③ 全国赤十字大会 明治神宮会館
 - ④ 九州八県赤十字大会（開催地：福岡県）
 - ⑤ 各種義援金・救援金受付